

(20) 野崎川河口

1) 第 1 回調査(平成 27 年 9 月 30 日実施)

(a) 降雨状況

調査日前 20 日間の降雨状況を図 4.4-93 に示した。調査日当日には雨が降らなかったため、平常時の陸域調査として実施した。

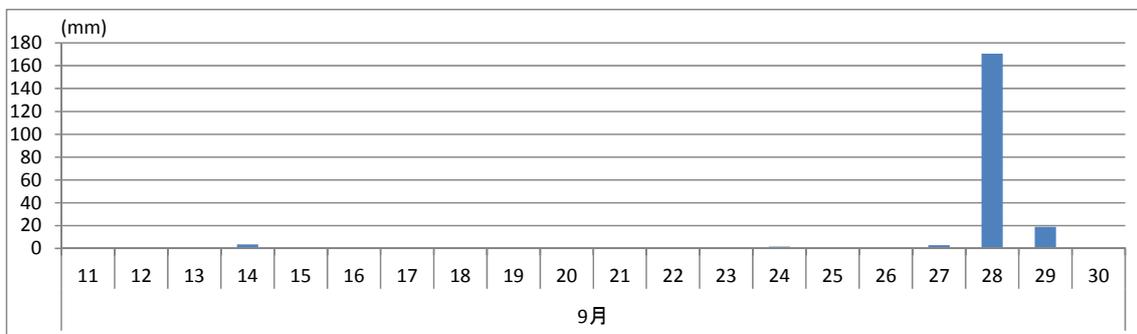


図 4.4-93 調査日前 20 日間の降雨状況(西表観測所)

(b) 流域内状況

陸域調査時の各種位置図を図 4.4-94 に示した。

また、次ページ以降、図内の地点位置の内容について、写真と共に詳細を述べた。

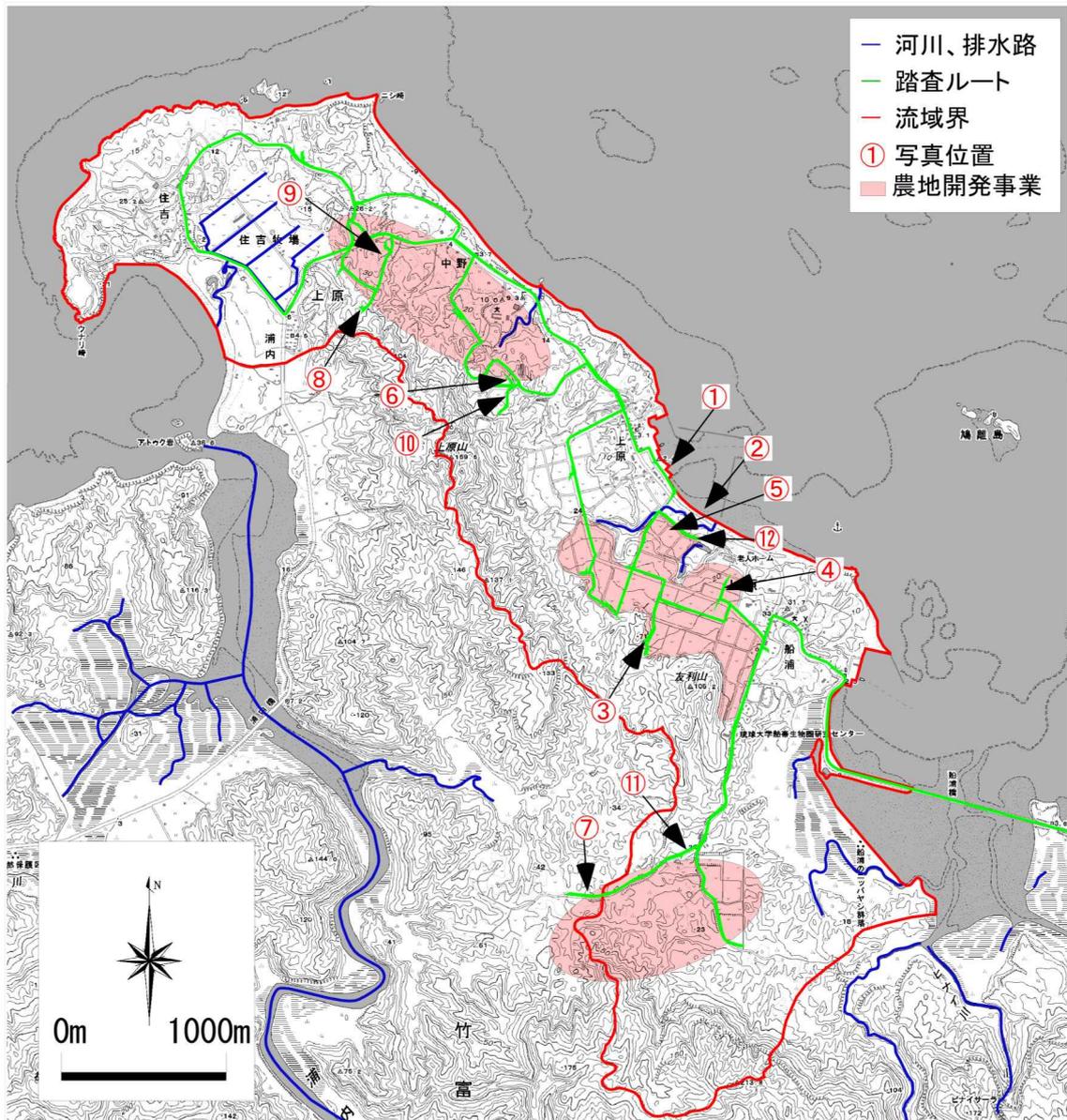


図 4.4-94 野崎川河口 陸域調査位置図 (1回目)

- ・ 河口域においては、濁りは確認されなかった(地点①)。



地点① 河口域(濁り無し)

- ・ 昨年度確認された河口近くの船揚場工事は、本調査時には完成しており、以後この地点での赤土流出の可能性はほぼ無くなった(地点②)。



地点② 港揚場工事終了



地点② 昨年度状況

- ・ 昨年度、各種流出源として懸念される箇所や流出痕のある箇所について今回の状況を示した(地点③～⑧)。地点④⑤では縁に草本が生え、道路への流出可能性が減少していたが、地点③⑥⑦⑧では昨年度と同様流出可能性が懸念される状況であった。



地点③ 流出懸念箇所(変化無し)



地点③ 昨年度状況



地点④ 流出懸念箇所(草本により改善)



地点④ 昨年度状況



地点⑤ 流出懸念箇所(草本により改善)



地点⑤ 昨年度状況



地点⑥ 流出懸念箇所(変化無し)



地点⑥ 昨年度状況



地点⑦ 流出懸念箇所(変化無し)



地点⑦ 昨年度状況



地点⑧ 流出懸念箇所(変化無し)



地点⑧ 昨年度状況

- ・ 昨年度第 2 回調査時に確認された造成裸地(約 50m×20m)では、草本が茂り、赤土流出の可能性は減少した。しかし、H26 年度 1 回調査時同様、末端の斜面に土砂が押し込まれており引き続き流出が懸念された(地点⑨)。



地点⑨ 現在草本が茂る(改善)



地点⑨ 昨年度状況



地点⑨ 昨年度裸地(改善)



地点⑨ 昨年度状況

- ・本調査時には地点⑩⑪⑫において、周辺の道路などへの赤土流出が確認されており、降雨時には河川へ流出源となっていると考えられる。なお、地点⑫のすぐ横には沈砂池があり、土砂が沈砂池に多量に流れ込んでいると考えられる。



地点⑩ 畑から道路への赤土流出



地点⑪ 畑から道路への赤土流出



地点⑫ 畑から道路への赤土流出



地点⑫ 畑から道路への赤土流出

## 2) 第2回調査(平成28年2月5日実施)

### (a) 降雨状況

調査日前20日間の降雨状況を図4.4-95に示した。また、調査当日の毎時雨量を図4.4-96に示した。調査日当日には25.5mmの雨が降ったことから、降雨時の陸域調査として実施した。

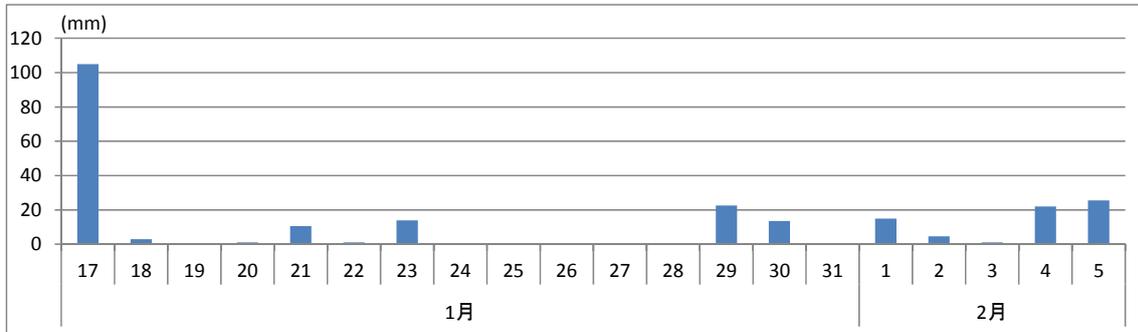


図 4.4-95 調査日前20日間の降雨状況(西表観測所)

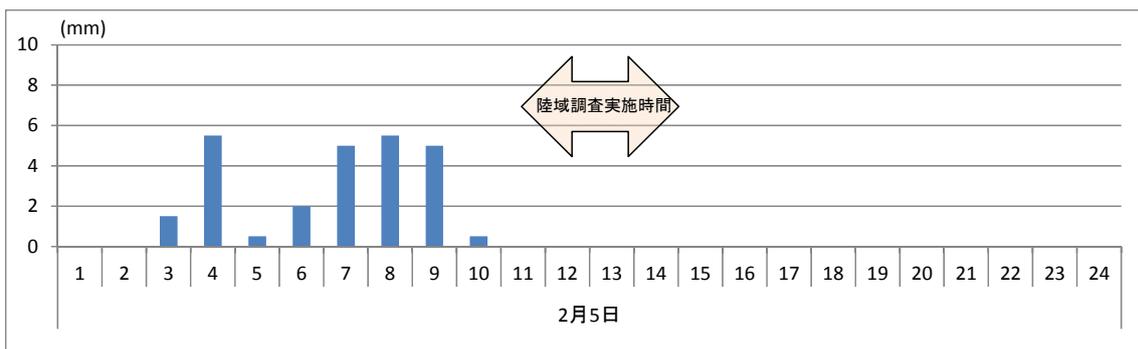


図 4.4-96 調査日当日の降雨状況(西表観測所)

(b) 流域内状況

陸域調査時の各種位置図を図 4.4-97 に示した。

また、次ページ以降、図内の地点位置の内容について、写真と共に詳細を述べた。

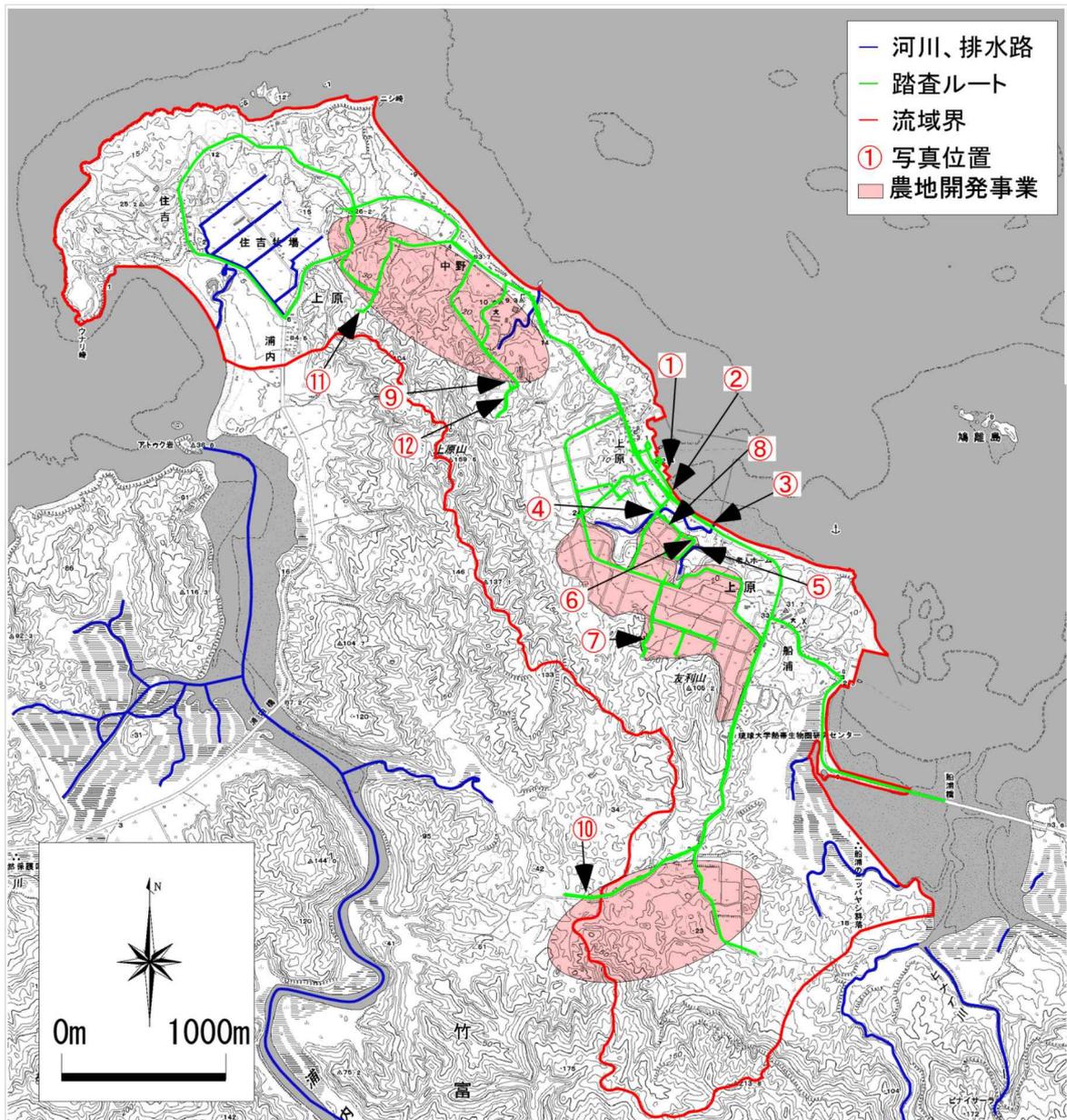


図 4.4-97 野崎川河口 陸域調査位置図 (2 回目)

- ・ 河口域においては、濁りが確認された(地点①)。採水をおこなったところ、濁度は、19.8(度)であった。また、海域への流出状況が確認された。



地点① 河口域(濁り有り)



地点① 採水状況



地点① 海域への流出(濁り有り)

- ・ 昨年度確認された河口近くの船揚場工事のすぐ隣で、港内工事が行われていた(地点②)また、工事看板は確認されなかった。



地点② 港内工事状況

- ・また南側河口においても濁りが確認された(地点③)。採水をおこなったところ濁度は 32.6(度)であった。この河口のすぐ上流側には沈砂池があり、ここでは濁水が確認され、その周辺には厚く泥が堆積していた。調査時では降雨のピークは過ぎており、沈砂池からの流出は確認されなかったが(地点④⑤)、降雨時に本沈砂池から濁水が流出していたものと考えられる。なお、本沈砂池周辺では、以前から畑からの赤土等土砂が堆積している様子が確認されている(地点⑫)。



地点③ 南側河口部(濁り有り)



地点③ 南側河口部(濁り有り)



地点③ 採水状況



地点④ 地点③沈砂池(濁り有り)



地点⑤ 地点③沈砂池に土砂が流れこむ



地点⑥ 畑から道路、沈砂地への赤土流出



地点⑥ 前回の状況

- ・ 昨年度調査時に流出可能性が高い地点として確認された地点においては（地点⑦～⑫）、どの地点においても改善は見られず、裸地及び、裸地から側溝や道路への流出が確認された。



地点⑦ 流出懸念箇所(変化無し)



地点⑦ 前回状況(前回地点③)



地点⑧ 流出懸念箇所(悪化)



地点⑧ 昨年度状況(前回地点⑤)



地点⑨ 流出懸念箇所(変化無し)



地点⑨ 昨年度状況(前回地点⑥)



地点⑩ 畑からの土砂流出(変化無し)



地点⑩ 前回状況(前回地点⑦)



地点⑪ 流出懸念箇所(変化無し)



地点⑪ 昨年度状況(前回地点⑧)



地点⑫ 畑から道路への赤土流出(変化無し)



地点⑫ 前回状況(前回地点⑩)